

TEL 0554-62-5111

平成26年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

平成25年7月26日

上場会社名 株式会社 エノモト

上場取引所 東

コード番号 6928 URL http://www.enomoto.co.jp/

(役職名) 代表取締役社長 代表者

(氏名) 榎本 正昭 問合せ先責任者(役職名)専務取締役管理本部長 (氏名) 山崎 宏行

四半期報告書提出予定日 平成25年8月2日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利	益	経常和	J益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,173	△1.8	4	_	21	_	△23	_
25年3月期第1四半期	4,251	1.8	△27	_	△63	_	△108	_

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 342百万円 (265.8%) 25年3月期第1四半期 93百万円 (△22.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
26年3月期第1四半期	△1.56	_
25年3月期第1四半期	△7.06	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第1四半期	19,103	9,561	50.1	623.85
25年3月期	18,496	9,219	49.8	601.53

26年3月期第1四半期 9,561百万円 (参考) 自己資本 25年3月期 9,219百万円

2. 配当の状況

2. 80 30 00 00	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
25年3月期	_	0.00	_	0.00	0.00			
26年3月期	_							
26年3月期(予想)		0.00	_	0.00	0.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日~平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	高	営業和	刂益	経常和		当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	_	_	_	_	_	_	_	_	_
通期	17,150	4.5	350	_	300	_	200	_	13.05

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 新規 一社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 ③ 会計上の見積りの変更 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	15,348,407 株	25年3月期	15,348,407 株
26年3月期1Q	21,750 株	25年3月期	21,665 株
26年3月期1Q	15,326,685 株	25年3月期1Q	15,329,327 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく 四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

いるでは、「心が思う」なが見からでアロトと思うの説明、てい他行記事場 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その 達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び 業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する 説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2)財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年12月の政権交代に伴い、大幅な金融緩和や財政出動により円安・株高が進むとともに、輸出関連企業を中心に収益が改善する等、景気回復の兆しが一部で見られてきております。しかしながら欧州の債務問題や中国経済の減速等の不安要素が解消されないことや、個人消費は低価格・節約志向が依然継続していること、雇用環境の改善がなかなか進まないこと等、本格的回復へはまだ遠く依然として厳しい状況が続いております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、民生用のパソコン、テレビ、デジタルカメラ等は依然として厳しい状況が続いているものの、産業機器や自動車向け需要の回復が見られてきております。

このような経営環境下において、当社グループといたしましては、品質改善活動や製造コスト低減の推進をはじめ、当社の強みである金属と樹脂の精密複合加工技術をベースに新規の顧客開拓を積極的に行う等、全社一丸となって業績の回復に取り組んで参りました。

その結果、第1四半期連結累計期間の売上高は41億7千3百万円(前年同四半期比1.8%減)となりました。また、営業利益は4百万円(前年同四半期は営業損失2千7百万円)、経常利益2千1百万円(前年同四半期は経常損失6千3百万円)、四半期純損失は2千3百万円(前年同四半期は四半期純損失1億8百万円)となりました。

製品群別の業績は、次のとおりであります。

① I C・トランジスタ用リードフレーム

当製品群は、車載向け、民生用機器向けが主なものであります。市場鈍化の影響から、総じて民生用機器向けの電子部品の需要が伸び悩んでおりますが、各自動車メーカーが増産傾向にあることを背景に車載向けデバイス用部品等の需要が拡大しております。その結果、当製品群の売上高は13億7千8百万円(前年同四半期比17.3%増)となりました。

② オプト用リードフレーム

当製品群は、LED用リードフレームが主なものであります。国際市場での競争激化を背景にLEDの供給過剰状態が続いていることから、前期後半より主要ユーザーを中心に在庫調整の動きが続いております。その結果、当製品群の売上高は9億1千7百万円(同8.8%減)となりました。

③ コネクタ用部品

当製品群は、携帯電話・スマートフォン向け、デジタル家電向けが主なものであります。スマートフォンやタブレット型端末等のアイテムを中心に急拡大して参りましたが、ハイエンド市場の成熟により過熱した状況が解消されつつあることから主要ユーザーを中心に前期後半より在庫調整の動きが続いております。その結果、当製品群の売上高は16億6千8百万円(同8.5%減)となりました。

4)その他

その他の製品群としては、リレー用部品が主なものであります。当製品群の売上高は2億8百万円(同15.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期に比べ6億7百万円増加し、191億3百万円となりました。流動 資産は、現預金及び売掛債権の増加により前期に比べ4億8千2百万円増加の74億8百万円となり、固定資産は子 会社の設備の増加により前期に比べ1億2千4百万円増加の116億9千4百万円となりました。

一方、負債合計は、前期に比べ2億6千5百万円増加し、95億4千2百万円となりました。これは主に有利子負債の増加及び賞与引当金の減少によるものです。

また、純資産は為替換算調整勘定の増加により95億6千1百万円となりました。この結果、自己資本比率は50.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、欧州経済の低迷や中国経済の成長鈍化等の不透明感はあるものの、輸出環境の改善や経済対策の効果などを背景に、受注は緩やかながら改善するものと見込んでおります。

当社グループは品質改善活動や製造コスト低減の推進をはじめ、当社の強みである金属と樹脂の精密複合加工技術をベースに新規の顧客開拓を積極的に行う等、全社一丸となって業績の回復に専念して参ります。

なお、当第1四半期連結累計期間の業績は概ね予定通りに推移しており、通期の業績につきましては、平成25年5月10日に発表いたしました業績予想に変更はございません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
 - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
 - (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。
- 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	252141 4 214 41	(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
音産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 259, 564	1, 513, 23
受取手形及び売掛金	3, 248, 996	3, 393, 81
商品及び製品	476, 331	520, 02
仕掛品	905, 312	898, 62
原材料及び貯蔵品	798, 984	860, 15
繰延税金資産	104, 658	89, 39
未収入金	90, 499	75, 63
その他	43, 667	59, 75
貸倒引当金	△1,625	△1,80
流動資産合計	6, 926, 390	7, 408, 82
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9, 371, 597	9, 519, 99
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6, 309, 382	△6, 411, 76
建物及び構築物(純額)	3, 062, 214	3, 108, 22
機械装置及び運搬具	12, 291, 954	12, 731, 65
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8, 993, 855	$\triangle 9, 365, 29$
機械装置及び運搬具(純額)	3, 298, 098	3, 366, 35
工具、器具及び備品	4, 156, 967	4, 150, 37
減価償却累計額及び減損損失累計額	$\triangle 3,821,571$	△3, 830, 00
工具、器具及び備品(純額)	335, 395	320, 37
	3, 454, 451	3, 444, 70
	9, 909	20, 01
有形固定資産合計	10, 160, 070	10, 259, 67
無形固定資産	132, 644	139, 52
投資その他の資産	,	,
投資有価証券	499, 815	506, 29
前払年金費用	156, 852	153, 36
繰延税金資産	10, 540	11, 42
その他	642, 895	657, 38
貸倒引当金	△32, 700	△32, 70
投資その他の資産合計	1, 277, 404	1, 295, 77
固定資産合計	11, 570, 118	11, 694, 96
資産合計	18, 496, 509	19, 103, 79

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3, 439, 845	3, 525, 424
短期借入金	2, 104, 940	2, 489, 379
未払法人税等	49, 509	37, 737
未払消費税等	26, 469	20, 197
賞与引当金	173, 000	82, 500
その他	770, 433	761, 270
流動負債合計	6, 564, 197	6, 916, 509
固定負債		
社債	120, 000	120, 000
長期借入金	1, 093, 000	988, 060
繰延税金負債	147, 968	154, 138
退職給付引当金	70, 322	79, 683
役員退職慰労引当金	720, 900	729, 800
リース債務	87, 375	80, 717
再評価に係る繰延税金負債	473, 324	473, 324
固定負債合計	2, 712, 890	2, 625, 722
負債合計	9, 277, 087	9, 542, 231
純資産の部		
株主資本		
資本金	4, 149, 472	4, 149, 472
資本剰余金	4, 459, 862	4, 459, 862
利益剰余金	1, 688, 660	1, 664, 675
自己株式	△8, 876	△8, 892
株主資本合計	10, 289, 119	10, 265, 117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31, 641	35, 871
土地再評価差額金	$\triangle 277,431$	△277, 431
為替換算調整勘定	△823, 906	△461, 994
その他の包括利益累計額合計	△1, 069, 697	△703, 555
純資産合計	9, 219, 421	9, 561, 562
負債純資産合計	18, 496, 509	19, 103, 793

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(第1四十期建柘糸訂期间)		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	4, 251, 952	4, 173, 579
売上原価	3, 826, 645	3, 740, 477
売上総利益	425, 306	433, 102
販売費及び一般管理費	452, 642	428, 114
営業利益又は営業損失(△)	△27, 336	4, 987
営業外収益		
受取利息	246	1, 866
受取配当金	1,800	1, 703
受取賃貸料	18, 041	18, 513
助成金収入	_	11, 025
為替差益	_	8, 503
その他	2,876	3, 285
営業外収益合計	22, 965	44, 895
営業外費用		
支払利息	7, 529	12, 170
債権売却損 	5, 778	2, 538
租税公課	8, 204	7, 841
為替差損	30, 533	- C 049
その他	7,039	6, 048
営業外費用合計	59, 086	28, 599
経常利益又は経常損失(△)	<u>△</u> 63, 456	21, 284
特別利益		
固定資産売却益	3, 739	623
特別利益合計	3, 739	623
特別損失		
固定資産売却損	8, 034	4, 746
固定資産除却損	8,811	5, 227
投資有価証券評価損	10, 470	2, 434
特別損失合計	27, 316	12, 408
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△87, 033	9, 498
法人税、住民税及び事業税	10, 332	14, 784
法人税等調整額	10, 921	18, 700
法人税等合計	21, 254	33, 484
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△108, 287	$\triangle 23,985$
四半期純損失(△)	△108, 287	△23, 985

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△108, 287	△23, 985
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20 , 708	4, 230
為替換算調整勘定	222, 528	361, 912
その他の包括利益合計	201, 819	366, 142
四半期包括利益	93, 531	342, 156
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93, 531	342, 156
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。